

広報 **えりも**

Public Relations Erimo

1

月 2024
号 No. 1022

謹賀新年



一流のアスリートがえりも町へ サッカーの技術を磨く！



11月25日、町教育委員会とNHK室蘭放送局共催の『NHK北海道スポーツワンデー(サッカー教室)』が、町民体育館で開催され、えりも中学校サッカー部9人とサッカー少年団8人がプロの指導を受けました。

小中学生が一流のアスリートから直接指導を受けることができるもので、講師は元北海道コンサドーレ札幌で選手として活躍し、現在はコンサドーレ・リレーションズチーム・キャプテンとして活動している河合竜二さん。サポートとして女子チームで活躍の藤村茉由さんも参加いただきました。

指導は、ドリブル練習などの基礎からスタート。後半には河合さん、藤村さんと運営協力していたサッカー協会員の大人も参加する混合チームで練習試合を行いました。

閉会式では、中学校サッカー部を代表して渡部佑哉さん(1年)が「教えていただいたボールの触り方や体の動かし方を今後生かして頑張ります」と感謝を伝えました。

新年を迎えて

新年あけましておめでとうござい
ます。

皆様におかれましては、穏やかな新
年をお迎えのことと心よりお慶び申し
上げます。

昨年を振り返りますと、当町の主要
産業である漁業においては、昆布漁は
比較的良好でしたが、秋さけ漁につい
ては依然として不漁が続いており、大
変憂慮される所です。

観光業については、5月に新型コロナ
ウイルス感染症が季節性インフルエ
ンザと同じ5類感染症という部類に移
行となり、国内でも人の動きが活発に
なりました。イベントでの人数制限も
なくなり、コロナ禍前と同様の形で実
施されるお祭りや行事もあるなど、以
前の賑わいを取り戻してきています。
当町でも、夏の灯台まつり、秋の海と
山の幸フェスティバルを町内外の多く
の方に楽しんでいただくことができ、
大変うれしく思っております。しかし、
このウイルスがなくなつたわけではあ
りませんので、引き続き、うがい、手
洗い、可能であれば予防接種を受ける
など健康に留意していただければと思
います。

さて、そのような折、えりも岬一帯
で行われている緑化事業が70周年とい
う節目を迎えることとなり、記念事業

として「リン子とルンルン海の森づく
り植樹祭」を開催しました。当日は、
町内のほか、様似町、浦河町の小学
生や来賓を迎え、植樹にはこの上ない好
天の下、約700人がクロマツの植樹
を行いました。多くの先人たちが、決
してあきらめることなく様々な工夫を
凝らし「えりも式緑化工法」を生み出
すなど多大な努力があつて今日を迎え
ることができたわけですが、感謝の気
持ちは忘れず、また、この緑を未来へ
とつなぐために、豊かな自然を守り
育てていく決意を新たにしましたこと
です。

そして、この緑化事業のすばらしさ
をさらに多くの人に知ってもらおうべ
く、様似町、浦河町、広尾町と連携
し、浦河町出身の田中光敏監督と共に
準備を進めてきた映画「北の流水」(仮
題)の製作も、ロケハンの実施やロケ
受入のための説明会が実施されるな
ど、いよいよ本格化しています。当初、
2023年公開を目指していたところ
ですが、準備期間がコロナ禍と重なつ
てしまつたこともあり、スケジュール
にも多大な影響を受けてしまいました。
しかし、今年クランクインを迎え
ることができるともつき、映画製作
が大きく前進したのは間違いなく感慨
もひとしおであります。

ロケは4週間の日程で予定されてお
り、当町での撮影の際には多くのス
タッフの方が訪れることとなりますの
で、しっかりと当町の魅力もアピール
していきたいと考えているところで
す。なお、映画は2025年の公開を
目指していますので、公開に向け今後
も4町で連携し進めてまいります。

迎えた新年ですが、いよいよ日高山
脈襟裳国定公園の国立公園化も実現す
ることとなります。これによって、ま
た様々な課題も出てくると思いま
すが、ひとつひとつ丁寧に対応し、映画
製作と併せて当町の振興につなげてい
きたいと考えているところであります
ので、町民皆様の一層のご理解、ご協
力をお願い申し上げます。

結びとなりますが、本年も皆様健康
で充実した一年となり、笑顔溢れる
毎日を迎えられますよう心からご祈念
いたしまして、新年のご挨拶といたし
ます。



えりも町長 大西 正紀

行政報告

12月15日に開かれた定例町
議会で、町長と教育長が行つ
た行政報告を要約して掲載し
ます。

一般行政報告

各種健診事業・介護予防事業の実施

10月7日、保健センターを会場と
して女性検診を実施し、56人が受診
されました。また、11月16日には、
秋の特定健診及び各種がん検診を実
施し、合計で98人が受診されていま
す。

新型コロナウイルス感染症の感染
拡大後、各種健診事業は、手指消毒
や、マスク着用、換気の徹底などと
いった感染症への対策を十分に行い
ながら実施しており、徐々に受診率
の上昇も見受けられるところであり
ます。

冬期生活支援事業給付金

灯油価格の高騰に伴い暖房経費が
著しく増加する冬期間における支援
策として、高齢者世帯やひとり親世
帯などを対象とした「冬期生活支援
事業給付金(福祉灯油)」について、
本年度においても申請受付を開始し
ました。

本事業は来年1月31日までを申請
期限とし、市町村民税非課税など所
定の要件を満たした場合、1世帯当
たり1万円を指定された口座に振り
込む方法で支給いたします。
なお、本事業は、北海道からの補
助金を一部財源として活用すること
としております。

緑化事業

えりも岬の緑を守る会主催の「え
りもイキイキ森林づくり事業育樹
祭」が、10月30日に、百人浜の旧レ
ストハウス前の国有林内で開催され
ました。

当日は、来賓の北海道森林管理局
計画保全部長やセブンイレブンの記
念財団評議員をはじめ、町内外の
105人の方に参加いただき、高さ
5mほどに育つたクロマツの林1、
100mで、枝落とし作業を行いま
した。

今後関係機関と連携し緑化活動
を継続していくとともに、様々な機
会を通して、次の世代へ緑化の歴史
を受け継いでいきたいと考えており
ます。

第42回えりも海と山の幸フェスティバル

第42回えりも海と山の幸フェス
ティバルが、10月1日にスポーツ公
園で開催され、町内外から訪れた約
3,500人の方に秋の1日を楽し
んでいただきました。今年も昨年に
も増し、秋サケ漁が思わしくなく中、
各関係機関の多大なご協力により、
「サケのつかみ捕り」も無事に実施
することができました。



また、会場では、えりも産の魚介
類や牛肉・豚肉など特産品の販売
町内の小学生らによるダンスやえり
も高校生による駒踊りの披露、町民
吹奏楽団・中学校吹奏楽部の合同演
奏などの行事が行われました。
本フェスティバルに協賛、後援い
ただいた関係機関をはじめ、関係団
体の皆様に感謝を申し上げる次第で
あります。

マツカワの稚魚放流

6月29日から7月11日の間に稚魚
35万4千尾をえりもセンターに搬入
し、中間育成を行いました。
その後、順調に成長し、8月30日
から9月27日にかけて、日高管内の
16か所に放流し、そのうち町内では、
各漁港から合計11万3千尾を放流い
たしました。
来年度においても、計画どおり放
流が実施できるよう、関係機関と連
携し準備していきたいと考えており
ます。

教育行政報告

学校教育

庶野小学校の給食開始

平成29年3月に提出された給食実施の実現を求める要請書により、これまで町としても検討協議を重ね、最終的にえりも小学校の給食施設を増改築し、調理した給食を庶野小学校へ配送する親子方式としたところです。昨年度には実施設計を、今年度には増改築工事やコンテナ、食器等の備品購入など、鋭意、準備を進めてきたところです。工事も計画どおりに竣工し、当初の予定どおり10月2日から給食を開始しました。なお、配送については、えりも岬小学校の配送車に庶野小学校のコンテナを積み込み、岬経由で配送しております。初日のメニューは、カレーライスとフルーツヨーグルトで、児童からは「給食が美味しい」「1か月のメニューを見るのが楽しい」などの感想や、保護者からは「我が子が給食をみんなで食べることを一番楽しみにしており、給食が始まって本当に良かった」と多くの感謝の声が寄せられたところです。

②学校教育研究会A公開1兼えりも中学校公開研究会

町の研究指定校に指定されている本校で、11月6日に町内の先生方57人が参加し開催されました。2年数学授業では、初任の教員が主となって2人による習熟度別授業を展開し、「平行と合同」「作図と証明」についてクロムブックを用いながらグループ学習で交流するなど、証明問題に挑戦していました。

③学校教育研究会A公開2兼笛舞小学校公開研究会

町の研究指定校に指定されている本校で、11月15日に町内の先生方56人が参加し開催されました。3・4年国語授業では、3年生は読む力を養うことをねらいとする教材「モチモチの木」を、4年生は「書く力を養うこと」をねらいとする教材「不思議図かん」を作るなど、それぞれクロムブックを用いながら一生懸命に学んでいました。

保健室等の冷房機器の設置

今夏、日高地方も熱中症警戒アラートが発令されるなど、当町においても猛暑となりました。このような状況の中、小中高の保健室と高校のコンピュータ教室にはエアコンを、各校の教室には、当面、冷風機など、冷房機器を設置する計画としております。

町総合教育会議の開催

町長の主宰による総合教育会議が12月4日に開催されました。本会議は、教育を行うための諸条件の整備や地域の実情に応じた教育の振興を図ることを目的として、重点的な教育施策について、町長と教育委員が懇談するものです。今回の会議では、えりも高校や極小規模校に係ることなどについて意見交換をしたところです。

教育委員・地域学校推進委員の合同学校訪問

教育委員と地域学校推進委員による学校訪問が10月11日から実施され、11月27日までに全学校を終了することができました。訪問では、授業参観と校長や教頭、教務主任等からの説明を受け、学校の様子を理解するとともに、参観の様子について感想を述べました。

幼小の連携・接続

2年目を迎えた北海道版幼児教育スタートプログラム事業は、9月20日と12月13日にカリキュラム検討会議を、10月17日にはワーキンググループ会議を開催しました。それぞれの会議では、視察研修の報告やアプローチャリキュラムと引継ぎシートについて意見交換

高校生へのスクールバス送迎

本年度から着工した高校通り線道路改良工事に伴い、旧しやくなげ公園前の歩行者専用通路から高校までが通行止めとなっております。そのため、登校については4月から市街地の生徒についても希望する生徒を高校まで送迎しているところです。また、下校については、これから厳しい冬期間を迎えることから、11月から3月までの間、高校から中学校まで帰りの送迎を実施しているところです。今後も生徒の利便性向上に向けて、様々な対策を検討してまいります。

社会教育

社会教育事業

①文化芸術事業

文化協会主催の第53回文化祭が10月21日から29日まで開催されました。展示では、幼児から高齢者までの幅広い世代の257人の皆さんから、昨年より多い720点の作品が出品され、420人の町民が鑑賞しました。



がされました。11月8日には、幼保の年長児が小学校を訪問し、1年生の生活科で、松ぼっくりを生かした的当てやゴルフなどのゲームをとおして交流を図りました。また、11月9日と10日には、北翔大学の教授らが中央保育所、光の園幼稚園、えりも小学校を視察するとともに、11月15日から17日までの日程で、教育委員会職員とえりも小学校教員の4人が滋賀県近江八幡市を訪問し、幼保小の職員間の日常的な交流や連携の重要性などについて研修を深めました。今後は、研究の最終年度の令和6年度に向けて、実践を深めてまいります。

11月いじめ調査結果と対応

本年度2回目の調査を11月に実施しました。児童生徒のアンケートでは、「嫌な思いをしたことがあるか」では小学生35人、中学生8人、高校生1人で「今も嫌な思いをしているか」では小学生18人、中学生3人が「ある」と回答しました。現在、各学校では教育相談や日常の観察を継続的に行い、家庭との連携を深めながら、一層きめ細かな対応に心がけて進めております。なお、児童生徒が「ある」と回答した家庭には、認知の有無に関わらず、状況を説明し共有を図っております。また、9年目となる小学3年生以上の全児童生徒による標語作成をはじめ、日

中高一貫教育の推進

本年度も中学3年生と高校生の「進路別ガイダンス」や高校教員による「中学生面談」、中学校への乗り入れ授業など、中高の連携を図る教育活動が計画どおり実施されました。また、検定についても進められ、児童生徒の挑戦の姿が見られました。このほか、税に関する作文や絵はがきコンクールなど、各種コンクール・コンテストにおいて、児童生徒が優秀な成績を収めました。

各校の公開研究会等

①学校教育研究会学習講座
10月24日、町学校教育研究会主催による学習講座がえりも小学校を会場に開催され、町内の先生方57人が参加しました。講師には、北海道教育大学教授を招き、学校全体で進める基礎学力向上の指導の在り方などについて講演をいただき、教職員のスキルアップに有意義なものとなりました。

また、芸能発表では8団体102人が出演し、会場に集まった延べ300人の町民に練習の成果を発表することができました。

②高齢者教室生大会

本大会は4年振りに55人の教室生を迎え、11月4日に開催しました。講演では日本茶インストラクターの玉木康雄氏を招き「おいしく役立つ日本茶の知識と淹れ方」の講演をいただきました。参加者は日本茶の種類によってピタミンが多いことなど、健康知識などを増やす機会となりました。後半には、歌露和太鼓会「西風」さんによる和太鼓の演奏と中山流民俗舞踊「木の実会」さんによる舞踊が披露され、教室生の皆さんにも喜ばれ大会を終えました。教室生の皆さんの益々のご健康を祈るとともに、講師、演者のご協力を心から感謝申し上げます。

③陸上自衛隊第7音楽隊コンサート

陸上自衛隊東千歳駐屯地所属の第7音楽隊によるコンサートえりも公演が11月18日にえりも中学校体育館を会場に開催され、町内外から180人が来場しました。隊員27人による迫力ある生演奏で演歌や歌謡曲を披露し、会場は大いに盛り上がっていました。また、終盤には、町民吹奏楽団とえりも中学校吹奏楽部によるジョイントコンサー

高管内メッセージコンクールへ応募するとともに、中学生においては、いじめ撲滅宣言や「54年の会」、人権擁護委員の皆さんの呼びかけなどをとおして、意識の高揚を図りました。

スポーツ活動

①町民マラソン大会

10月9日、第45回町民マラソン大会が4年ぶりに晴天の下で百人浜を会場に開催され、小学生から壮年まで73人が参加しました。参加者それぞれに精いっぱい力走が見られ、ゴール後は、満足した様子と清々しい表情を見ることができました。なお、青年男子と一般女子の部では大会新記録が出され、参加者から祝福の拍手が沸き上がっていました。大会運営に協力をいただいた町スポーツ協会、スポーツ推進委員、地区スポーツ指導員、スポーツ少年団本部の皆様から感謝いたします

②えりも小学校プール

今年度は5月2日から10月31日までの期間を開館し、幼稚園を含む学校の授業では1,010人、学校開放事業では1,742人で、合計2,752人の利用となりました。

高病原性鳥インフルエンザの感染拡大防止のために

えりも町内で、高病原性鳥インフルエンザが確認されています。

●野鳥への餌やりは行わないでください

野鳥への安易な餌やりは、鳥同士の接触機会が増えたり、餌付け場所へ密集することにより、高病原性鳥インフルエンザの感染拡大を招く可能性があります。

また、餌やりのために野鳥に近づいた人が、ウイルスを拡散させてしまうおそれがあります。

●同じ場所でたくさんの野鳥が死亡している場合には、振興局や役場に連絡してください

死んだ野鳥や衰弱している野鳥を見つけた場合は、素手で触らないようにしましょう。

◆連絡先◆

●日高振興局環境生活課
☎ 0146-22-9254

●えりも町役場産業振興課
☎ 01466-2-4623

令和6年えりも町消防出初式

☎ 消防えりも支署 ☎ 01466-2-2038

令和6年えりも町消防出初式を4年ぶりに開催します。

えりも消防署前で屋外式典を実施後、市中分列行進を行いますので、町民皆様のご観覧をお待ちしております。分列行進中は交通規制などご迷惑をお掛けしますが、観覧マナーに配慮されますよう、ご理解とご協力をお願いします。

◆開催日◆

令和6年1月5日(金)



◆市中分列行進について◆

時間：9時45分～10時15分(予定)

経路：消防署からスタートし、本町駐在所前、福祉センター前、役場前の町道、日高信金・生協前の国道など公共施設前の主要道路が経路となります。

内閣府からのお知らせ

町内の一部が特別注視区域に指定されました

「重要施設周辺及び国境離島等における土地等の利用状況の調査及び利用の規制等に関する法律」に基づき、防衛関係施設等の周囲おおむね1kmの区域内及び国境離島等の区域内の区域を「注視区域」・「特別注視区域」として指定することとされています。

このたび、えりも町内の一部の区域が特別注視区域として指定され、施行日(令和6年1月15日)後においては、指定された区域内の土地・建物で防衛関係施設等の機能を阻害する行為が行われていないか内閣府が調査を行うほか、「特別注視区域」内において面積が200㎡以上の土地・建物を売買等する際には事前の届出が必要になります。

詳しくは、内閣府ホームページをご参照いただくか、下記の内閣府コールセンターまでお問い合わせください。

▶内閣府ホームページ

<https://www.cao.go.jp/tochi-chosa> または 内閣府 重要土地

▶内閣府重要土地等調査法コールセンター

☎ 0570-001-125 (平日 9:30～17:30)



【特別注視区域】

航空自衛隊襟裳分屯基地を中心とした周囲おおむね1kmの区域

▼区域図▼



※上の図は、内閣府ホームページに掲載されている区域図(<https://www.cao.go.jp/tochi-chosa/kuiki/tokubetsuchushikuiki/hokkaido/erimocho/doc/kuikizul-1.pdf>)を加工して作成したものです。

第64回えりも町女性大会【公開講座のお知らせ】

世代間価値観を理解する！ 世代に合わせたコミュニケーションの取り方

えりも町女性団体連絡協議会(川崎尚子会長)では、第64回女性大会を開催します。

大会では、公開講座として次のとおり講演会を行います。講演会には性別問わずどなたでも無料で参加できます。申し込みは不要ですので、興味のある方は当日直接会場へお越しください。

●日時

令和6年2月18日(日)

10:00～12:00(受付開始9:30～)

●会場

福祉センター

【問い合わせ先】

えりも町女性団体連絡協議会事務局(福祉センター内)
社会教育課社会教育係 ☎ 01466-2-2526



講師
青山 夕香さん

宝くじの助成金で和太鼓等の備品を整備

東洋第一自治会で、コミュニティ助成事業により和太鼓等の備品を整備しました。この事業は、一般財団法人自治総合センターが、宝くじの受託事業収入を財源として実施しているもので、地域のコミュニティ活動の充実・強化を図ることにより、地域社会の健全な発展と住民福祉の向上に寄与することを目的として行われています。今回の整備によって、和太鼓の練習を通じ地区内の連帯感が増したり、秋祭りやイベント等で演奏を披露することにより多くの方が楽しめる時間を共有し、世代を超えた交流が深まるなど、より一層の地域活性化が期待されます。



地区別町政懇談会を開催します

☎ 企画課広報係 ☎ 01466-2-4612

町が行っている事業の説明や、町民皆様からの意見や要望について話し合う「地区別町政懇談会」を、次の日程で開催します。皆様のご参加をお待ちしております。

開催日	地区	会場	実施時間
2/7 (水)	近浦・笛舞	笛舞ふれあい館	10:00～11:00
	庶野	庶野生活館	13:30～14:30
	目黒	目黒生活館	15:00～16:00
2/8 (木)	西えりも	西えりも生活館	10:00～11:00
	本町、新浜	福祉センター	14:00～15:00
	大和1、2・和里	大和共同作業所	15:30～16:30
2/9 (金)	歌別・上歌別	歌別生活館	10:00～11:00
	東洋	東洋生活館	14:00～15:00
	えりも岬	林業総合センター	15:30～16:30



えりも町地域おこし協力隊通信



むねた こういち
宗田 光一
令和4年6月着任
〈映画製作支援〉

「絵を描くのが下手ではずかしい」という人、意外に多いようです。私自身、30年の月日を超えて絵を描くことに携わってきたので納得しているのですが、「絵は人なり」なのです。つまり誰でも自由に描けばいいということです。

反対に、たとえ技術力を磨いて絵の描写が上手になっても、その人らしさが感じられない作品は、最も大切とされる「絵の価値」がないといってもいいくらいなのです。

「どういうこと？」と思われるかもしれませんが、商業デザインのような仕事をしている人は別ですが、ふつうの絵画作品のような創作美術では、特にヨーロッパではその点が一番大切であり鑑賞の基本とされているからです。日本ではなぜか「上手に描くことが美術教育だ」と思い違いしている人がとても多いようです。楽しみながら自分らしく描く。実は、それが絵を描くために一番大切な資質なのです。

パスカルの著書『パンセ』という随筆に「絵が上手に描けていると、すばらしいとほめられる。被写体である自然の方がはるかにすばらしいのに、絵とはなんと空しい行為なのか」という一節があります。上手に描くだけでしたら、カメラやコンピュータより優れた作品を残せる人は存在しないでしょう。絵画は、制作する人の独特の表現を鑑賞し味わうものです。先入観をもたず、創作する喜びを心から楽しみたいものです。

第13回子ども議会 - 町政への関心と議会の役割を知る -

11月20日、将来を担う子どもたちに行政や議会への理解を深めてもらおうと、第13回子ども議会が役場議場で開かれました。小学生から高校生までの代表者10人が議員となり、幅広い分野の質問がされました。

【質問内容】

写真前列左からえりも小・田丸詩大さん(6年)「ゴミのポイ捨てについて」、庶野小・阿部月華さん(同)「えりも海の海を守るための取り組みとブルーカーボンについて」、えりも岬小・山形未羽さん(同)「えりも岬の避難経路等の除雪について」、笛舞小・高橋榎那さん(同)「遊具や遊び場の増設について」

写真中央左からえりも高の三浦ららさん(3年)「えりも高校の環境整備について」、三戸菜緒さん(2年)「えりも町のごみ処理について」、坂田大粋さん(同)「子育て支援について」、えりも中の中野真翔さん(2年)「廃業・閉店した店舗について」、渡部陽菜さん(同)「ゴミのポイ捨てについて」、村田乃望さん(同)「街の街灯について」



音楽 保育所発表会

園児たちが練習に励んできた器楽や遊戯を愛らしく披露しました。えりも岬では「幼保小連携接続円滑化事業」の一環として、小学校・保育所合同で行なわれ、教職員や子どもたちの交流が図られました。



10月21日えりも岬保育所



11月3日・4日中央保育所



11月11日庶野保育所

器楽 小学校学習発表会

児童たちが練習を積み重ねた合唱や器楽、緑化事業の歴史やSDGsなどの学習に取り組んだ成果を披露しました。
*えりも小学校(12月)の様子は来月号でお届け予定です



10月14日笛舞小学校



10月15日庶野小学校



10月21日えりも岬小学校

歳末防犯パトロール

歳末には強盗やひったくりなどの犯罪とともに、飲酒運転や冬道による交通事故の発生が懸念されることから、歳末防犯・交通安全パトロールが実施されました。浦河警察署や、信金えりも支店、自衛隊など町内各団体も参加し、役場ロビーでの出発式後、本町商店街と飲食店街を周り、啓発資材を配布しながらパトロールを行い、歳末警戒を呼びかけました。



12/5



12/7

表彰を受けた左から橋本さん、山形さん

税の絵はがきコンクール

税の大切さや税の果たす役割について学んでもらい、その知識や感想を絵はがきにすることで、より理解を深めてもらうことを目的に、浦河地方法人会女性部会が主催する「税に関する絵はがきコンクール」でえりも岬小の橋本静来さん(5年)と山形未羽さん(6年)が優秀賞を受賞しました。小学校で表彰式が行われ、同法人会えりも支部の坂田成哉支部長から2人に表彰状が手渡されました。

保育所に絵本寄贈

ホロトラ建設興業(佐藤博久社長)が、地域貢献活動の一環として中央保育所へ童話などの絵本60冊を寄贈しました。同社の境将人土木部長が保育所を訪れ、代表して集まった年長園児15人にラッピングされた絵本を手渡しました。園児たちは一足早いクリスマスプレゼントに「ありがとうございました」と元気にお礼を言い満面の笑顔でした。



12/8



12/12

いろりにティッシュの寄贈

商工会女性部(山中由紀子部長)が、新浜の小規模多機能型居宅介護事業所いろり(高田大志所長)へ箱ティッシュ120個を寄贈しました。山中部長と栃久保正子副部長がいろりを訪れ手渡すと、高田所長は「この物価高で消耗品の寄贈はとても助かります」と感謝。その後、いろり職員や利用者の方々と、町内での就労に向けての取り組みなどについて懇談しました。

浜のお母さん料理教室

えりも岬小学校で、子どもたちに昆布などの地元産海産物を使った料理の作り方と美味しさを知ってもらう「浜のお母さん料理教室」が開かれました。えりも漁協えりも岬女性部員がサポートし、5・6年の児童8人が「ツブ昆ほっきカレー」「鱈の唐揚げ」「とろろ昆布とかぼちゃの春巻き」「昆布サラダ」の4品に挑戦。完成後は、昼食として全児童での試食会が行なわれ、みんな笑顔で頬張っていました。



11/21



11/27

北海道栽培漁業推進功労

令和5年度北海道栽培漁業推進功労者に、町産業振興課の芳賀恒介専門技師が選ばれ、11月27日に日高振興局生田泰局長から知事感謝状が伝達されました。芳賀専門技師は平成8年よりマツカワの中間育成などの栽培漁業に携わり、地域の要望に応じた種苗生産に取り組んできました。また、近年は、マツブヤタコ類等の種苗生産技術の確立のため、北海道大学等関係機関と連携して調査研究を積極的に進めています。

企業の地域貢献活動に感謝状

町は教育環境整備などを実施した3社に感謝状を贈呈しました。丸建道路日高営業所(浦河町・岡崎勝浩所長)は小中学校のグラウンド転圧整備、池田建設(様似町・池田尚登社長)はえりも小グラウンド周りの側溝清掃、坂本電建(浦河町・江川美津子社長)は、えりも岬保育所の蛍光灯を一部LEDに更新し、子どもたちの学習環境や施設環境の向上に貢献いただきました。



12/4

感謝状を受けた左から岡崎所長、池田社長、江川社長



12/5

税に関する高校生作文表彰

次代を担う高校生が、学校教育の中で学習したことや自身の経験などを通して、税の意義と役割について考えたことを作文にすることで、税に対する関心を一層深めてもらおうと実施されている「税に関する高校生の作文」で、えりも高3年の坪希優さんが浦河税務署長賞を受賞し、高校で表彰式が行われました。坪さんは「授業の一環で税の意義や役割を考えることができたので今後も関心を一層高めたい」と話しました。

1月の保健メモ

17日(水) 予防接種(要予約)

【種類】ヒブ、肺炎球菌、B型肝炎、4種混合、BCG、ロタ、麻しん風しん(1期)、水痘
 【時間】13時50分～14時40分
 【場所】保健センター
 【予約先】☎01466-2-4630
 ※次回2月14日予定

17日(水)・24日(水)

浦河ひがし町診療所巡回診療(要予約)

【時間】14時～15時
 【場所】保健センター
 【予約先】☎0146-22-7800(浦河ひがし町診療所)

18日(木)・30日(火) 予防接種(要予約)

【種類】2種混合、麻しん風しん(2期)、日本脳炎(1期・2期・特例)、子宮頸がん
 【時間】15時～16時
 【場所】町立国保診療所
 【予約先】☎01466-2-4630(保健センター)
 ※次回2月15日、27日予定

19日(金) 離乳食教室(要予約)

【時間】13時30分～14時30分
 【場所】保健センター
 【予約先】☎01466-2-4630

31日(金) 5歳児すこやか相談(個別通知)(要予約)

【時間】10時～16時
 【場所】保健センター
 【予約先】☎01466-2-4630

【重要】保健センターからのお願い

保健センターにおける予防接種の際は、マスク着用でお越し願います。37.5℃以上の発熱がある場合や、鼻水等の軽い風邪症状であっても、体調が万全でない場合は接種を見合わせてください。

■ 町外で予防接種ができる医療機関

○ 浦河赤十字病院 ☎0146-22-5111
 小児科(子宮頸がんは産婦人科)へ電話予約してください。

【種類】ロタ、ヒブ、肺炎球菌、B型肝炎、4種混合、麻しん風しん、水痘、子宮頸がん、日本脳炎、2種混合

○ 広尾ファミリークリニック ☎01558-2-2700
 インターネットで検索のうえ、「病院ナビ」で予約してください。

【種類】ロタ、ヒブ、肺炎球菌、B型肝炎、BCG、4種混合、水痘、子宮頸がん、日本脳炎

■ 各種助成について

○ おたふくかぜの任意の予防接種は、浦河赤十字病院または広尾ファミリークリニックで受けることができます。町で半額を助成していますので、接種前に印鑑をご持参のうえ、保健福祉課へお越しください。

新型コロナワクチン接種についてのお知らせ

新型コロナワクチン接種日程(令和6年1月～3月)

◆ 1月	◆ 2月	◆ 3月
1月12日(金)	2月2日(金)	3月1日(金)
1月19日(金)	2月9日(金)	3月8日(金)
1月26日(金)	2月16日(金)	3月15日(金)
		3月22日(金)
		3月29日(金)

▶ 受付時間

- ①11時～11時10分
- ②14時～14時10分

▶ 会場

えりも町国保診療所



「令和5年秋開始接種」は、令和6年3月末で終了となります。接種を希望される方は早めにお申し込みください。

1月から問い合わせ先電話番号が変わります!

コロナワクチンのお問い合わせ・予約申し込みは
 保健福祉課健康推進係
 ☎01466-2-4630

介護予防事業のご紹介

「ふまねっと運動」「いきいき百歳体操」



自分らしく暮らし続けるためには、動ける身体【筋力】と、理解したり・判断できる【認知機能】を保つことが必要です。
 何歳になっても筋力をつけたり、認知機能を維持することは可能です。みんなで一緒に楽しく身体を動かしましょう。



【開催日】

	ふまねっと運動 (木曜日)	いきいき百歳体操 (水曜日)
1月	18日	10・17・24・31日
2月	8・22日	7・14・21・28日
3月	7・21日	6・13日

時間：午前10時から11時
 場所：福祉センター1階 老人室
 持ち物：飲み物
 その他：年齢の制限はありません



楽しく笑いながら、歩行や認知機能を高めることができるのが「ふまねっと運動」です。



【申込・問い合わせ先】
 えりも町地域包括支援センター
 電話 01466-2-4888

産婦人科オンライン

小児科オンライン

えりも町にお住まいの方限定

年末年始も

小児科医・産婦人科医・助産師に
 スマホで無料相談できます!

【年末年始休み 営業日】

	12/29 (金)	30 (土)	31 (日)	1/1 (祝)	2 (火)	3 (水)
・夜間相談 18時～22時	●	—	—	—	●	●
・いつでも相談 24時間受付	●	●	●	●	●	●
・日中助産師相談 13時～17時	●	—	—	—	—	●

利用については、会員登録が必要です。詳しくは、えりも町ホームページでご確認ください。

本

図書室だより

○開室日時
月・金・土・日曜日
9時～17時
水・木曜日
10時～18時

○閉室日
火曜日
祝日・年末年始



図書室マスコットキャラクター
BOOK (ブック) くん

おすすめの

新刊 情報



星を編む

著 凧良 ゆう 出版社 講談社

才能という名の星を輝かせるために、魂を燃やす編集者たち。漫画原作者・作家となった権を担当した2人の編集者が繋いだものとは…。本屋大賞受賞作『汝、星のごとく』の先に描かれる、繋がる未来と新たな愛の形。スピンオフ中編3本を収録。



めまの100かいだてのいえ

作 いわい としお 出版社 偕成社

「100かいだてのいえ」シリーズ第6弾。今回の舞台は、なんと「めま」！淡水にくらす生きものたちがウズを出迎えます。どんな生きものたちがいるのでしょうか？

福祉センター図書室

☎ 01466-2-2526 E-Mail: erimolib@seagreen.ocn.ne.jp

一般書

世界一やさしいChatGPT入門
ChatGPTビジネス研究会
ほどよく忘れて生きていく 藤井 英子
JA全農広報部さんにきいた世界一おいしい野菜の食べ方 JA全農広報部/監修
777 (トリプルセブン) 伊坂幸太郎
続 窓ぎわのトットちゃん 黒柳 徹子

児童書

白輪園長の爬虫類・両生類ランキング大図鑑 白輪剛史/監修
水はどこからやってくる? 浜田久美子
やってみよう陸上競技 花谷 昂
オペラ座の怪人 ガストン・ルルー
海にしずんだクジラ メリッサ・スチュワート

◆ 図書室からのお知らせ ◆

「今年の干支・辰」をテーマに、龍やドラゴンが出てくる本や、お正月に関する本の図書コーナーを次の期間に設置します。図書の貸出も行いますので、ぜひご利用ください。

● 期間 1月17日(金)～1月29日(日)

防災 情報版 No. 157

1月に発生した中千島地震
明けましておめでとうございます。今年も防災情報版で、地震・津波の被害を軽減するための情報を提供していきたいと思います。

さて今回は2007年1月13日に中千島で巨大地震(マグニチュード8.1)が発生し、北海道太平洋沿岸とオホーツク沿岸に津波警報が発令された津波について考えます。15年以上前なので忘れてしまった方も多いと思います。この津波が発生する約2か月前(2006年11月15日)に同じ場所で巨大地震が発生し、この時も津波警報が発令されました。この時の最大津波は北海道沿岸ではなく、なんと三宅島(伊豆諸島)で観測され、1m弱でした。津波の高さは1mでも十分危険なのですが、遠く伊豆諸島で観測されたため、その事に注目が集まりました。

さて、そのような経験を踏まえ、2か月後の1月に同じような場所で巨大地震が発生し、津波警報が再度出ました。この時の北海道沿岸で避難された人数は2か月前の2006年11月の時に比べて非常に少なくなってしまいました。1月で積雪も多く寒さも厳しいので避難を躊躇した事もあるでしょう。ただ、2か月前に避難した人は、その時北海道沿岸域で津波による被害がなかったため「今回もたぶん大丈夫だろう、津波は伊豆諸島で大きいのだろう」と判断したと思われる。

幸い1月の地震による津波は2か月前の津波より若干小さかったため、被害は出ませんでした。しかし、これは運が良かっただけです。もし、逆に1月の津波が11月より大きかった場合、北海道沿岸で被害が出ていたと思われます。あまり自分の経験を過信するのは危険です。大きな地震による揺れが無くても、1月の年始であっても、気象庁から津波警報が発令された場合は素早く避難行動を取ることを心がけましょう。



谷岡 勇市郎

北海道大学地震火山研究観測センター 地震観測研究分野特任教授、PhD。
米国ミシガン大学博士課程修了後、気象庁気象研究所研究官、北海道大学教授を経て2023年4月より現職。
専門は地震学(巨大地震・津波)。

ここで一句

立冬の風の匂や今日の朝
カラカラと坂下りくる秋の風
生垣の一隅照らす小菊かな
枝道の腰手の案山子風を受け
一人居に寄り添ふてくる隙間風
ゆく雲も風も旅人秋惜しむ

えりも吟社

柴田 岳人
鈴木 周子
蛭名 渚
木下 白水
長岡 青風
佐々木 凌子

えりも MUSEUM

郷土資料館の

公式X(旧ツイッター)を開設しました

郷土資料館の事業や日々の活動などの旬な話題をお届けするため、郷土資料館の公式Xアカウントを開設しました。町内で見られる生き物や花、自然のほか、昆布漁をはじめとした産業や文化、文化財などを、写真を交えながらご紹介します。

また、今年度スタートした「えりも町文化財保存活用地域計画」の情報や、計画の作成にむけて実施する様々な催しの取り組みなど、最新情報もご覧いただけます。ぜひフォロー！いたただき、資料館やえりも町の文化・自然の「今」をチェックしてみてください。



◆アカウント情報◆

【プロフィール名】えりも町郷土資料館ほろいずみ・水産の館
【ユーザー名】@Erimo_Museum
【開設日】2023年12月1日(金)
【URL】https://twitter.com/Erimo_Museum



◀こちらからアクセスください

ひだか弁護士相談センター 無料法律相談

- 会場
保健センター
- 相談日
1月16日☎・2月20日☎
- 相談時間
13時30分～16時
※事前予約制(予約受付：平日10時～16時)

お問い合わせ・予約先
ひだか弁護士相談センター ☎ 0146-42-8373

運転免許証更新時講習

日程表は町ホームページにも掲載

- 会場
福祉センター
- 講習日
1月18日☎ 優良講習13時～13時30分
違反講習14時～16時
2月15日☎ 優良講習13時～13時30分
一般講習14時～15時
3月21日☎ 優良講習13時～13時30分
違反講習14時～16時

☎ 町民生活課環境生活係 ☎ 01466-2-4621

緊急通報は110番

「もしも」の時に備えて、注意点を確認
してみませんか

- ▶ 通報後、110番に出た警察官が、事件・事故などの対応のために必要なことを質問します。慌てず、落ち着いて、正しく答えるようお願いします。
 - ▶ 携帯電話で110番する場合、歩きながら・車で移動しながらの通報は通話が途切れてしまうことがあります。また、車を運転しながらの通報は法令違反となることもありますので、車を安全な場所に停止してから通報をお願いします。
 - ▶ 110番アプリをダウンロードしておけば、音声による110番通報が困難な方でも、スマートフォン等を利用して文面で警察に緊急通報することができます。
- ※音声による110番通報が可能な方は、電話での110番通報をお願いします。

● 相談や警察業務に関するご意見・ご要望は「#9110」の警察相談専用ダイヤルをご利用ください。専門の相談担当者が対応します！

☎ 浦河警察署 ☎ 0146-22-0110

空き家情報登録制度

当町の「空き家情報登録制度」は、所有者より登録いただいた内容をホームページや広報紙において情報を提供し、当事者同士で交渉していただくためのツールとして活用いただいております。使用する予定のない物件を所有の方は、お気軽にご連絡・お問い合わせください。

- 空き家情報の登録は
役場町民生活課環境生活係へ
- 取得を希望される方は
連絡先所有者等へ直接連絡し、交渉・契約をお願いします。

物件情報

物件内容	コンクリートブロック住宅 (土地付き)
所在地	えりも町字笛舞 146 番地
連絡先	白川さん ☎ 090-5959-8204
その他	売却希望

* 空き家情報は、現在6件登録中
町ホームページでご確認ください。

☎ 町民生活課環境生活係 ☎ 01466-2-4621

町立国保診療所と道立庶野診療所の診療予定表(1月分)

☎ 町立国保診療所 ☎ 01466-2-2265 道立庶野診療所 ☎ 01466-4-2219

1月の診療体制は右表のとおりです。また、町立国保診療所の診療は、町ホームページからも確認できます。なお、都合により診療予定が変更となる場合がありますので、ご了承ください。

- 受付時間
◇ 町立国保診療所
8時30分～11時30分
13時～16時
◇ 道立庶野診療所
(要電話確認)
9時～11時30分
14時～16時30分

- 診察表の見方
○…診 察
訪…訪問診療
施…施設回診
検…検査・処置
健…学校健診等
目…目黒診療
研…研究・研修
予…予防接種
休…休 診

	町立国保診療所						道立庶野診療所	
	内 科				外科・予約		診 療 所	
	小山所長		蛭田副所長		代診医師			
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
1/1(月)	祝日(元日)							
1/2(火)	休	休	休	休	休	休	休	
1/3(水)	休	休	休	休	休	休	休	
1/4(木)	休	休	休	休	休	休	休	
1/5(金)	休	休	休	休	休	休	休	
1/8(月)	祝日(成人の日)							
1/9(火)	○	○	○	○			休	○
1/10(水)	○	休	○	○		※①	○	休
1/11(木)	○	○	○	目			休	休
1/12(金)	○	○	○	研		※②	休	休
1/15(月)	○	研	○	○		※③	休	休
1/16(火)	○	施	○	○			休	休
1/17(水)	○	○	○	予			休	休
1/18(木)	○	○	○	○			休	休
1/19(金)	○	○	○	研		※③	休	休
1/22(月)	○	研	○	○		※③	○	○
1/23(火)	○	施	○	○			○	○
1/24(水)	○	検	○	○			○	休
1/25(木)	○	○	○	訪			休	休
1/26(金)	○	○	○	研		※③	休	休
1/29(月)	○	研	○	○		※③	休	休
1/30(火)	○	○	○	○			休	休
1/31(水)	○	○	○	○			休	休

国保診療所の年明けの外來診察は1/9☎8時30分から
 ※①大庭医師の診察は、1/10☎の午後2時から
 ※②萩原医師の診察は、1/12☎午前9時から
 ※③柴野医師の予約診療は、月曜日は午前10時から・金曜日は午後1時から
 [1/15日☎・19日☎・22日☎・26日☎・29日☎]
 ※発熱、せきといったかぜ症状の方で受診を希望される場合は、受診時間を調整しますので、必ず診療所に電話連絡をお願いします。

気象台情報

☎ 室蘭地方気象台
☎ 0143-22-4249

大地震、冬季の備えを！ ～日本海溝・千島海溝沿いの巨大地震～

日本海溝及び千島海溝沿いの領域では、過去にマグニチュード6～7クラス規模の大きな地震が繰り返し発生しており、地震の揺れや津波による被害が発生しています。この領域で、規模の大きい地震が発生した場合、さらに続いて規模の大きい地震が発生する事例(以下、「後発地震」)が知られています。そこで、内閣府と気象庁は令和4年12月16日から、この領域とその周辺でマグニチュード7クラスの地震が発生した場合に、大規模な後発地震の発生する可能



性が平時よりも高まっていることを伝える「北海道・三陸沖後発地震注意情報」の運用を始めました。この情報は、大きな地震が発生する可能性が高まっているという情報です。この情報が発表された場合は、1週間程度は後発地震に向けた備えを再確認しましょう。

また、冬季に避難する場合、積雪や吹雪などにより時間がかかります。避難所や避難場所までの経路を事前に確認しておきましょう。

暮らしの 掲示板

1

11月末の人口と世帯数

人口 4,178人 (-25)
 男: 2,116人 (-14)
 女: 2,062人 (-11)
 世帯数 2,015世帯 (-11)
 ※外国人含む、()内は前月比



11月末の人口動態
 出生1人 死亡4人 転入15人 転出37人

税の納期

◆国民健康保険税 第7期
 納期限 令和6年1月31日(日)

お知らせ

年末年始のごみ収集と直接搬入受入時間

	清掃センター 燃やせるごみ	埋立処分場 燃やせないごみ 粗大ごみ	ごみ収集
12/25(月)~12/29(金)	平常どおり		
12/30(土)	8時30分~15時00分		※①
12/31(日)	8時30分~11時30分		休み
1/1(月)~1/5(金)	休み		
1/6(土)	休み	13時~16時	※②
1/7(日)	13時~16時	休み	
1/8(月) (祝日)	休み	13時~16時	※③
1/9(火)~	平常どおり		

※①12月30日(土)
 燃やせるごみの収集はしません。
 資源ごみの収集▶午前: えりも岬全域・東洋4
 午後: 東洋1、2、3・歌別1、2、3

※②1月6日(土)
 燃やせないごみの代替収集▶近浦~新浜地区

※③1月8日(月)
 燃やせるごみの収集▶近浦~新浜地区
 問 清掃センター ☎01466-2-4323

役場庁舎年末年始休業期間及び臨時窓口の開設

役場では、年末年始休業期間中の1月5日(金)午前9時から午後1時まで、税務課・町民生活課(戸籍係)・保健福祉課(医療給付係)で臨時窓口を開設します。

役場休業期間
12月30日(土)~1月8日(日)

※その他公共施設などの年末年始休業期間については、広報12月号をご確認ください。

浦河赤十字病院を応援する会地域懇談会

浦河赤十字病院を応援する会による「地域懇談会」を4年ぶりに開催します。浦河赤十字病院は、24時間体制での救急患者の受け入れや、日高管内唯一の産婦人科病棟の維持などに日々尽力しています。参加費は無料で申し込みも不要ですので、ぜひご参加ください。

▶日時 1月28日(日) 10時~
 ▶場所 福祉センター
 ▶内容 病院の現状説明や意見交換等
 問 浦河赤十字病院を応援する会事務局
 (浦河町役場保健福祉課内) ☎0146-26-9003

障がい者相談支援事業所「ういず」をご利用ください

相談支援事業所「ういず」では、障がいのある方の困りごとや相談に答えるため、来所や電話、訪問による相談のほか、月に一度、巡回相談を無料で行っています。お気軽にご相談ください。

▶日時 1月22日(日) 10時~12時
 ▶場所 役場1階 保健センター
 問 障がい者相談支援事業所「ういず」
 ☎/FAX 0146-22-6246

働きたい方のための出張相談会

とまこまい若者サポートステーションは、働きたいと思われている方に向けた就労自立支援施設です。次のとおり「働きたい」を応援する無料出張相談会を開催します。

▶日時 1月23日(火) 10時~11時30分
 (先着順・予約可)
 ▶場所 ハローワーク浦河
 ▶内容 就労相談・就労体験ほか
 ▶対象 おおむね15歳から49歳の方・ご家族
 問 とまこまい若者サポートステーション
 ☎0144-84-8670

優良運転者を募集します

町では、令和6年2月下旬から3月上旬に開催予定の交通安全住民大会で表彰する、優良運転者を募集しています。優良運転者の条件は、令和5年11月1日現在、10年以上無事故・無違反の町交通安全協会員で、過去に一度も表彰を受けていない方です。皆様のご応募をお待ちしています。

◆応募方法
 (1)印鑑と免許証をお持ちになり、役場町民生活課環境生活係(窓口②)へお越しください。
 (2)申請用紙(運転経歴証明書)に必要事項を記入し、証明書取得の申請をします。
 (3)後日、自宅に郵送される「無事故・無違反証明書」をお持ちになり、役場町民生活課環境生活係へ提出してください。

◆応募期限 令和6年1月26日(日)
 問 町民生活課環境生活係 ☎01466-2-4621

みなし特定公共賃貸住宅の入居者を募集します

本住宅は公営住宅と違い、所得の中堅層(月収15万8千円~48万7千円)の方や単身の方を対象に、下記の住宅の入居者を募集します。なお、入居時に家賃の2か月分の敷金が必要となります。

①夕陽ヶ丘団地1号棟103号室(2DK)
 家賃月額27,200円~64,700円(定額)
 ②ふれあいの丘団地9号棟2号室(3LDK)
 家賃月額41,200円~62,100円(定額)
 ③ふれあいの丘団地22号棟1号室(2LDK)
 家賃月額11,100円~19,200円(定額)
 ④庶野B団地6号室(3LDK)
 家賃月額11,000円~17,000円(定額)
 ※別途管理費が①~③は月500円、④は月1,000円かかります

問 建設水道課建築管財係 ☎01466-2-2114

えりも町奨学資金について

町には、高等学校・大学・専門学校等の学校に入学した方で、経済的理由により修学が困難な方を援助することを目的とした、奨学資金制度があります。詳細についてはお問い合わせください。

◆貸与の資格
 ①えりも町民であること
 ②学業の成績が優秀で、品行方正な者であること
 ◆貸与金額
 ①高等学校又は高等専門学校等の学校に在学している方→月額15,000円
 ②高等学校を卒業し、修学年数が2年以上の学校に在学している方→月額30,000円
 問 学校教育課学校管理係 ☎01466-2-2525

1月の行事予定

- 1日(日) 初日の出「風の館」臨時開館
(襟裳岬風の館 / 5時~8時)
 - 5日(金) 消防出初式
(消防えりも支署前 / 9時30分~)
 - 7日(日) 二十歳を祝う式典
(福祉センター/13時~14時30分)
 - 8日(月) 第58回つけものコンクール
(福祉センター/11時~13時)
- ※各種行事は変更・中止となる場合があります。

ご厚志に感謝

- 中野 稔さん(庶野)
有明自治会へ 30,000円
- 眞田 恵子さん(本町)
社会福祉協議会へ 50,000円
沢町自治会へ 50,000円
本町自治会へ 50,000円
- 小笠原 登さん(東洋)
やまと苑へ 30,000円
東洋第4自治会へ 30,000円
- 金 法人さん(笛舞)
近笛ふれあいクラブへ 30,000円



うんじょう まほ
運上 真歩さん
新浜・R5.1.17 生
英幸さん / 奈々さん

お兄ちゃんとおいか
けっこするのが大好
き！元気に育ってね



おかみち りつき
岡道 俐月さん
大和・R5.1.16 生
智也さん / 千花子さん

食べる事が大好き！
たくさん食べて大きく
育ってね♡

えりもの子
すくのび

1歳のお誕生日おめでとう！

1 月生まれ



中学2年生の職場体験学習

えりも中学校の2年生が、11月16日、17日の2日間、町内の12事業所で職場体験学習を行いました。役場企画課を訪問した吉田圭汰さんは、広報係として他職場体験先の取材業務を体験。2日目には、母校である庶野小学校で『ミニ先生役』として奮闘している同級生の姿を取材しました。



↑ 吉田さんが撮影した授業風景 ↑



吉田さんは、初めての大きな一眼レフカメラに戸惑いながらも、写真撮影に励みました。

えりも町防災行政無線電話応答サービス

☎ 01466-2-3831

防災無線で放送された内容が聞き取れなかった場合など、電話で放送内容を確認することができます。

えりも町防災情報メール

防災情報や通行止め情報などのメール配信サービスを行っています。
登録はこちらから→

